

2026年3月2日

報道関係者各位

**『第33回技能グランプリ』 建築大工職種
ポラスハウジング協同組合の田代 悠太、田中 凱
ポラスハウジング千葉株式会社の大崎則治が敢闘賞受賞！**

ポラスグループ
ポラスハウジング協同組合
ポラスハウジング千葉株式会社

『第33回技能グランプリ』の建築大工職種において（主催：厚生労働省、中央職業能力開発協会、（一社）全国技能士会連合会）、ポラスグループから出場した、ポラスハウジング協同組合（本社：埼玉県草加市、代表理事：中内 晃次郎）の田代 悠太（たしろ ゆうた 26歳）、田中 凱（たなか がい 30歳）、ポラスハウジング千葉株式会社（千葉県松戸市 代表取締役：中内 晃次郎）の大崎 則治（おおさき のりはる 29歳）の3名全員が敢闘賞を受賞いたしました。ポラスグループとしては、第25回から今回の第33回大会まで9大会連続入賞となりました。

技能グランプリは、特級、一級及び単一等級技能士を対象として、技能競技を通じ、日頃から研鑽を積んだ技能を競い、一層の技能向上を図るとともに、その熟練した技能を広く国民に披露することで、その地位の向上と技能の振興を図ることを目的とする大会で、2年に一度開催されています。今回は、2月27日～3月2日の4日間、大阪府大阪市のインテックス大阪などで開催され、全国から機械組立て、旋盤、かわらぶき、和裁、日本料理など全30職種に合計430名が参加。建築大工部門では37名が『振隅木小屋組』（ふれすきみこやぐみ）の課題で技術を競い合った結果、金賞1名、銀賞2名、銅賞3名、敢闘賞8名がそれぞれ表彰されました。

【出場選手コメント】

●田代 悠太

敢闘賞の受賞は嬉しい反面、悔しさも残る結果となりました。この気持ちを糧に努力を続け、2年後の大会ではさらに上の賞を獲得できるよう頑張ります。

●田中 凱

技能五輪では敢闘賞止まりだったので、リベンジを誓い挑みましたが、緊張によるミスが重なり、納得のいく作品はできませんでした。しかし、入賞できたことは自信とし、次こそはより上位の賞の獲得を目指して頑張ります。

●大崎 則治

本番では時間に追われ納得のいく品質に至らず悔しさが残りましたが、敢闘賞の受賞は嬉しく思います。次回は更なる上位入賞を目指すとともに、仕事面ではお客さまのご要望に応えられるよう精進します。



敢闘賞を受賞した田代 悠太（左）、田中 凱（中）、大崎 則治（右）

本件に関するお問い合わせ先
ポラスグループ ポラス株式会社 コミュニケーション部 広報課
TEL: 048-989-9151